

平成 26 年度防災とボランティアのつどい企画案

株式会社ダイナックス都市環境研究所

実施概要

(基本情報)

■国連防災会議パブリック・フォーラムについて

平成 27 年(2015 年)3 月 14 日(土)から 18 日(水)にかけて、仙台市において第 3 回国連防災世界会議が開催される。この会議にあわせ、広く一般公開により防災や復興に関する発信を行う事業を「第 3 回 国連防災世界会議 パブリック・フォーラム」として募集された。平成 26 年度防災とボランティアのつどいは、国連防災会議パブリック・フォーラムとして仙台において実施することが決定している。

■パブリック・フォーラムの実施目的■

国連防災世界会議の開催意義である災害に強い国やコミュニティづくりに寄与するため、広く防災に関する関心を高めること。また、未曾有の被害をもたらした東日本大震災の被災地である仙台・東北を会場とすることから、震災から得られた教訓や復旧・復興に向けた取り組みを共有するとともに日本をはじめ世界の防災に関する最新の知見を集約し、世界の防災文化の発展に寄与することを目的とする

(イベント概要)

イベント名称	平成 26 年度防災とボランティアのつどい Gathering for Disaster Prevention Activity and Volunteer in SENDAI-2015
会場	仙台市シルバーセンター 第一研修室
会場使用日時	平成 27 年 (2015 年) 3 月 15 日(日) 13:00~20:00
会場規模	タイプ C:定員 200 名程度の大会議室
同時通訳設備	無

今後の担い手となる人々の裾野を広げるため、防災ボランティア活動への関心を持つ幅広い層からの参加を求め、阪神・淡路大震災以降、各地で活動してきた防災ボランティア活動実践者や、東日本大震災で活動した人たちのさまざまな活動紹介やアイデアを共有し、参加者全員でのワールドカフェ形式のワークショップを通じて、市民参加型による交流イベントを実施する。

(イベントの成果)

日本各地の事例が多様な参加者間で共有されることによって、多くの市民の間に様々な防災ボランティア活動の可能性についての気付きが生まれ、全国各地での多様な防災ボランティア活動への展開に期待する。

(連携について)

現在、仙台市および JVOAD (全国災害 NPO センター) (仮称) との連携を想定している。

仙台市は 3 月 14 日「災害ボランティアフォーラム事業計画 (案)」企画中和のこと。仙台市企画が 14 日終日の企画であるため、翌日の 3 月 15 日で日程を確保。JVOAD では「災害時における支援者間の連携の仕組みを考える」を企画中であり、本つどいと同日同会場での開催することとした。JVOAD は 3 月 15 日午前、本企画は午後 2 コマ利用にて 14 時から 3 時間程度の企画を開催し、参加対象者の相互連携を図る。また防災推進協議会の展示企画を同会場にて終日実施することで相乗効果を目指す。

イベントテーマ（案）

（1）多様な担い手による防災ボランティア活動の活性化

各地域で、様々な担い手（NPO、NGO、企業、社協、日赤、JC、地域地縁団体、市民活動団体、個人等）が減災、災害対応に取り組んでいくこと、活性化させるための方策などを話し合う

（2）ひとりひとりの力、出番をつくる

様々な担い手が、社会参加すること、出番をつくるためのしくみ、場づくり、コーディネートなどが必要であることが話し合う

（3）あらためて防災ボランティア活動の必要性を考える

阪神・淡路大震災以降、日本の地域社会の様々な変容を踏まえて、防災ボランティア活動による共助の取組の重要性、必要性を参加者同士で話し合う

（4）次世代の担い手づくりを考える

東日本大震災では、多くの国民が「ボランティア活動」に参加した。この経験、実践を受けて、地域での取組や、今後の災害対応に向けて、次世代の担い手づくりにつなげていくための方策などを話し合う

（5）多様な防災ボランティア活動を学ぶ、知る

阪神・淡路大震災以降の防災ボランティア活動の歩みから、災害ボランティアセンターのしくみや各地での取組、体制、行政との関わりなどの様々な取組と活動を支えるためのしくみを学びあう機会とする

プログラムイメージ

時間	ラップ	プログラム
14：00～	15分	（1）開会 ・内閣府挨拶、オリエンテーション
14：15～	90分	（2）パネルディスカッション ・テーマ：上記テーマを踏まえて内容を確定させる ・コーディネーター2名・パネリスト2～4名程度を想定
15：45～	15分	・休憩
16：00～	90分	（3）ワークショップ ・ワールドカフェ形式で、防災ボランティア活動に関する多様な取組・アイデアを話し合い、参加者間の交流を深める
17：00～	30分	（4）全体の共有 ・パネラー、参加者のコメント、意見交換
18：00		（5）閉会